

令和元年 8 月 2 日
国土交通省航空局空港計画課

「国際航空旅客動態調査」に係る民間競争入札実施要項
及び契約の変更について

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号）に基づく民間競争入札を実施している「国際航空旅客動態調査」については、「パシフィックコンサルタンツ株式会社」と契約を締結し、履行している。

このたび、調査対象の一部に変更が生じることから、下記のとおり実施要項及び契約の変更を実施する。

記

- 1 契約件名
国際航空旅客動態調査
- 2 受注者
パシフィックコンサルタンツ株式会社
- 3 履行期間
平成 29 年 6 月 23 日から令和 2 年 3 月 31 日まで
- 4 業務概要
本業務は、国際航空旅客の需要動向予測の基礎資料作成等に必要で、国際航空旅客の個人属性や流動パターン等の把握を目的とし、調査実施期間中に国際定期路線を利用して出国した日本人・外国人旅客及び通過（トランジット）・乗換（トランスファー）旅客を対象とし、出発便名、旅行目的、アクセス手段等を、旅客ターミナルビル内（制限区域内）で、調査票に記載される内容についてアンケート調査を実施するものである。
- 5 実施要項及び契約の変更内容
中部国際空港を利用するトランジット・トランスファー旅客を調査対象から削除する。

6 実施要項及び契約の変更理由

本事業の調査対象は、調査実施期間中に対象空港から出国する旅客（日本人・外国人）及び東京国際空港・成田国際空港・関西国際空港・中部国際空港を利用するトランジット・トランスファー旅客である。このたび、中部国際空港において、トランジット旅客が多数搭乗する国際便が撤退し、目標サンプル数の確保が困難となった。そこで、上記5のとおり、中部国際空港を利用するトランジット・トランスファー旅客を調査対象から削除することとする。